

9月5日(日)～11日(土)は

救急医療週間

問合せ 消防本部救急G ☎23-0119

救急の仕事や救急医療体制を皆さんに正しく理解してもらうため、9月9日を「救急の日」、この日を念む一週間を「救急医療週間」とし、全国的に普及啓発運動が実施されます。



(出典)総務省消防庁ホームページ



救命の効果を高める

「救命の連鎖」

傷病者(倒れている人)の命を救い、社会復帰に導くために必要となる一連の行いを「救命の連鎖」といいます。

新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた 市民による救急蘇生法についての基本的な考え

- ・ 胸骨圧迫のみの場合を含め心肺蘇生はエアロゾル(ウイルスなどを含む微粒子が浮遊した空気)を発生させる恐れがあるため、すべての心停止傷病者に感染の疑いがあるものとして対応します。
- ・ 成人の心停止に対しては、人工呼吸を行わずに胸骨圧迫とAEDによる電気ショックを実施します。
- ・ 子どもの心停止に対する人工呼吸は講習を受け人工呼吸の技術を身につけており、人工呼吸を行う意思がある場合には実施します。子どもの心停止は、窒息や溺水など呼吸障害を原因とすることが多く、人工呼吸の必要性が高いためです。

新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた

救急蘇生法の具体的な手順

心臓や呼吸が止まってしまった場合、そばに居合わせた人ができる応急手当のことを救命処置といいます。成人の場合の救命処置の手順は次のとおりです。

1 反応(意識)の確認

傷病者の耳元で「大丈夫ですか」または「もしもし」と大声で呼びかけながら、肩をやさしくたたき、反応があるかないかをみます。

※反応の確認の際に傷病者の顔と救助者の顔があまり近づきすぎないように注意します。



2 119番通報 協力者への依頼

助けを求め、協力者が駆けつけたら、「あなたは119番へ通報してください」「あなたはAEDを持ってきてください」と具体的に依頼します。

3 呼吸の確認

傷病者が「普段どおりの呼吸」をしているかどうか確認します。

傷病者のそばに座り、10秒以内で胸や腹部の上がり下がりを見て、「普段どおりの呼吸」をしているか判断します。反応はないが「普段どおりの呼吸」がある場合は、様子を見ながら応援や救急隊の到着を待ちます。

次のいずれかの場合には、「普段どおりの呼吸なし」と判断します。

- ・胸や腹部の動きがない場合
 - ・約10秒間確認しても呼吸の状態がよくわからない場合
 - ・しゃくりあげるような、途切れ途切れに起きる呼吸がみられる場合
- ※呼吸の確認の際に傷病者の顔と救助者の顔があまり近づきすぎないように注意します。



4 胸骨圧迫

胸の左右真ん中にある胸骨の下半分を、重ねた両手で「強く、速く、絶え間なく」圧迫します。両肘をまっすぐに伸ばして手の付け根の部分に体重をかけ、真上から垂直に傷病者の胸が約5センチ沈むまでしっかりと圧迫します。

圧迫の速さは1分間に100回から120回の速いテンポで連続して絶え間なく圧迫します。

圧迫と圧迫の間(圧迫を緩めるとき)は、十分に力を抜き、胸が元の高さに戻るようにします。

※エアロゾルの飛散を防止するため、胸骨圧迫を開始する前に、ハンカチやタオルなどがあれば傷病者の鼻と口にそれを被せます。マスクや衣服でも代用可能です。

5 心肺蘇生 (胸骨圧迫と人工呼吸)

通常は胸骨圧迫を30回連続して行った後に、人工呼吸を2回行いますが、コロナ禍では成人に対して人工呼吸はせずに胸骨圧迫だけ続けるようにします。

6 自動体外式除細動器 (AED)

AEDは、けいれん状態の心臓に電気ショックを与えて心臓のけいれんを取り除くための医療機器であり一般市民の方でも使用できます。

人工呼吸や胸骨圧迫などの心肺蘇生に加えAEDを市民の皆さんが使用することで、命が助かる可能性が高くなります。



救急隊が到着し、傷病者を救急隊員に引き継いだ後は、感染症対策として、速やかに石けんと流水で手と顔を十分に洗います。

傷病者の鼻と口に被せたハンカチやタオルなどは、直接触れないようにして廃棄することが望ましいです。

※その他に感染症対策として手洗い、マスクの着用、咳エチケットにご協力をお願いします。



地域の救急医療

地域の救急医療を守るために心掛けること

かかりつけ医を持ちましょう
診療時間内に受診しましょう
感謝の気持ちを伝えましょう



問合せ 保健センター ☎23-1551
消防本部 ☎23-0119
愛知県救急医療情報センター ☎26-1133
海部地区急病診療所 ☎25-5210
津島地区休日急病診療所 ☎24-3611

状況に応じた救急医療体制

休日の救急医療体制を、病気やけがの症状や緊急度に応じて整備しています。

軽症患者…第1次救急医療

①休日在宅当番医

日曜日、祝日の外科は、津島・海部両医師会の開業医が当番制で、診療を行っています。

②海部地区急病診療所

③津島地区休日急病診療所

日曜日、祝日の内科・小児科は、海部地区急病診療所および津島地区休日急病診療所で診療を行っています。

診察の結果、入院や手術などの治療が必要な場合は速やかに第2次救急医療機関へ転送されます。

重症患者…第2次救急医療

第1次救急医療で対応できない、入院や手術を必要とする救急患者を診療するものです。

重篤患者…第3次救急医療

特に生命に危険を及ぼすような救急患者を診療するものです。

災害時は、お薬手帳の携帯を!

「お薬手帳」は、病院や薬局でもらった薬を記録する手帳です。

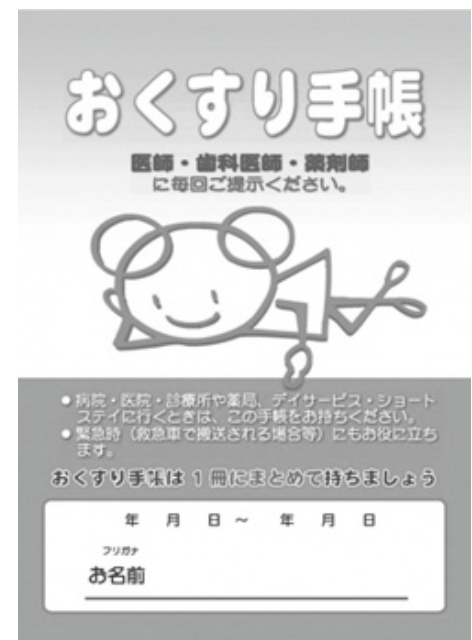
東日本大震災では、医療支援に入った多くの医療スタッフが、被災地で診療を行う上で、お薬手帳が大いに役立ったと述べています。

災害時、かかりつけの病院からデータや紹介状はもらえず、患者さん自身が治療内容や使っている薬を伝えなくてはなりません。

皆さんは、自分が服用しているお薬の名前が言えますか?そのような時に普段自分の飲んでいる薬を正確に伝えることができるのが「お薬手帳」です。

「お薬手帳」は、いつも決まったところに置き、災害時などの際には、保険証と一緒に必ず持って出るようにしましょう。

問合せ 保健センター ☎23-1551



プレミアム率
50%

津島市 プレミアム付商品券



新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている事業者の支援や市民の生活応援のために、津島市プレミアム付商品券を販売します。

購入には申し込みが必要です(1人5冊まで)。



販売冊数 3万冊

販売額 1冊5,000円

商品券額面 1冊7,500円(商品券1枚あたり500円×15枚)

一般店専用券10枚、共通券(一般店・大型店)5枚

対象 市民(市内在住の方)

申込期間 8月27日(金)～9月10日(金)(必着)

申込方法 8月下旬に市内の各世帯に配布した「津島市プレミアム付商品券販売のお知らせ」を確認の上、次のいずれかの方法により、はがきを郵送するか、津島商工会議所1階に設置の応募箱へ^{かん}投函し、お申し込みください。

- ・「津島市プレミアム付商品券販売のお知らせ」の申込み専用はがきで申し込む
- ・下記二次元バーコードから専用申込書を印刷し、郵便局等で購入した往復はがきに貼付し申し込む



※申込み専用はがきは、津島商工会議所および市役所、神守支所、神島田公民館にも設置しています。

※申込数が販売冊数を超えた場合は、抽選となります。

※同一名義人での複数申込は無効です。

販売場所 ①神守郵便局、②津島門前郵便局、③津島南本町郵便局、④津島古川郵便局、⑤津島青塚郵便局、⑥津島駅前郵便局、⑦津島郵便局、⑧津島商工会議所
※津島唐臼簡易郵便局は除く

販売期間・時間

①～⑦…9月22日(水)～10月29日(金)の午前9時～午後5時(土・日曜日および祝日を除く)

⑧…9月22日(水)、24日(金)、27日(月)～30日(木)、10月4日(月)、12日(火)、20日(水)、28日(木)の午後5時～8時

持ち物 申込時に希望した販売場所に、引換はがきと現金を持参し、商品券を購入してください。

※販売当初は、混雑が予想されます。販売期間は長めに設定していますので、分散購入にご協力ください。

※販売場所での密を避けるため、販売の日程および時間を調整させていただきますのであらかじめご了承ください。

商品券使用期間 10月1日(金)～令和4年1月31日(月)

商品券取扱店舗 津島市内の取扱店のみでの使用となります。詳しくは「津島市プレミアム付商品券販売のお知らせ」、販売時に配布する「取扱店一覧」、市ホームページなどをご覧ください。

問合 津島市プレミアム付商品券事務局(津島商工会議所内) ☎28-2801
産業振興課商工G ☎55-9663